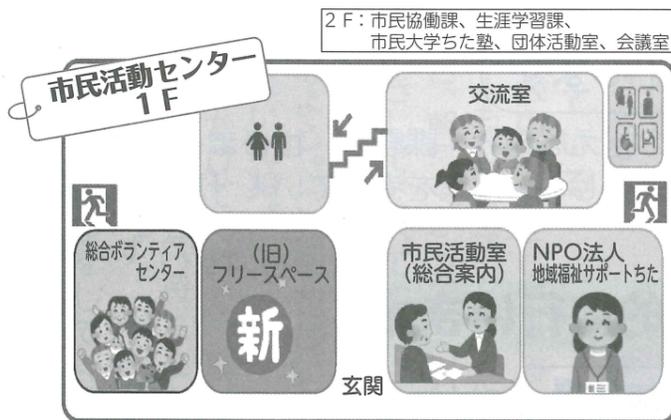


お知らせ
令和4年4月1日～

リニューアル

総合ボランティアセンター内
フリースペース
市民活動センター
・情報コーナーへ

春から総合ボランティアセンター内・フリースペースは、みなさまの活動を応援するため、「市民活動センター・情報コーナー」としてリニューアルいたします。



これまでのボランティア情報が集まる機能の他、市民活動に関わる情報も集約した場になります。さらに土・日曜日にも開放し、利用できるようになり、ぜひ市民活動センター・情報コーナーを、みなさまの活動にお役立てください。

開館時間 午前9時～午後5時15分

利用料 無料
閉館日 祝日(土・日曜日を除く)、年末年始

総合ボランティアセンター 窓口開館日変更について
リニューアルに伴い総合ボランティアセンター窓口(事務局)は、月曜日(金曜日の開館へ変更いたします)。

イベント補助

ボランティア 喜多野真紀さん



Q ボランティアを始めたきっかけはなんですか。

A インターネットで知多市にボランティアセンターがあることを知り、訪ねたことがきっかけです。そこでセンターの方にいろいろな活動を教えていただき、ボランティアを始めました。最初はドキドキしましたが、思い切って訪ねてよかったです。

Q 活動内容について教えてください。

A 主にイベント補助を行っています。数ある中でも、私は佐布里池梅まつりの受付に参加することが多いです。梅まつりでは、梅の館内にある観光案内所でパンフレットや地図を渡したり、落とし物の受付、梅の見ごろなど案内しています。



梅まつりでの受付の様子

Q 活動中のやりがいは、なんですか。

A 梅まつりに来てくださった方々の、楽しそうな様子を見られることです。中には遠くから来てくださる方もいて、とても嬉しく思います。活動を通して、多くの方に地元の良いところを知っていただき、また私自身も地元の魅力を再発見できると感じています。

牛乳パックや新聞紙を使って**保育園を応援しませんか?**
当センターでは、「牛乳パックブロック」を集めています。

牛乳パックブロックとは?

空の牛乳パックに、新聞紙を詰め込みます。保育園では、保育士がひとつひとつ組み合わせたままごと用の机や、室内用の車などに作り変えて活用されています。



ままごと用机

なぜ応援につながるのか? 保育士からのメッセージ

「たくさんブロックを必要とするため、すぐに作りたくても作れません。みなさんの協力で、パックブロックが一度に集まれば、保育教材として利用できるので大変うれしいです。」



ボランティアタウン

活用してください!

ボランティア情報満載の「ボランティアタウン」は、「知りたい人」や「やりたい人」(青)と「してほしい人」(赤)の2冊があります。

「知りたい人」や「やりたい人」用はボランティア活動に興味・関心のある方向けです。ボランティア活動の心得やセンターの役割、登録手続きの方法、団体や個人ボランティアの活動内容が掲載されています。



「してほしい人」用はボランティアの助けが欲しい人向けです。

派遣依頼に応じるボランティアの一覧表や派遣手続きの方法、手順が掲載されています。市内公共施設で閲覧でき、当センターでは配布もしています。ホームページにも掲載しています。

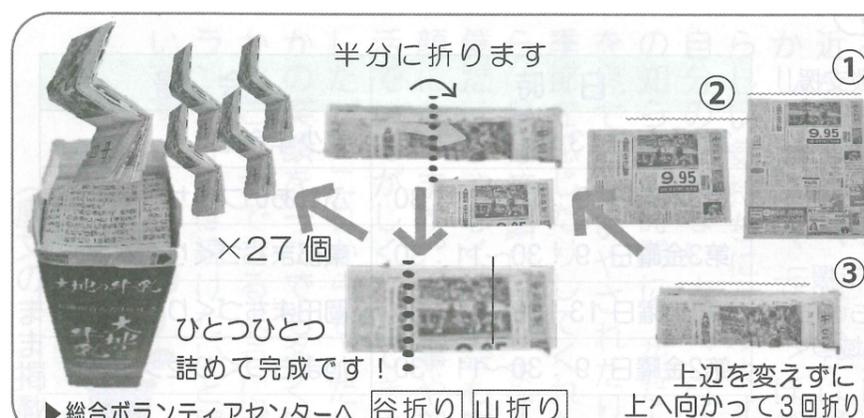
牛乳パックブロック
募集中

ブロックを1つ
作って見よう!

材料



・牛乳パック1つ
・新聞紙約4日分



▶総合ボランティアセンターへ 谷折り 山折り

お知らせ
ボランティア活動保険のご案内

～安心して活動していただくために～

《ボランティア活動保険》
ボランティア本人が、活動中にけがをしたときの「傷害」と相手に損害を与えた場合の「賠償責任」をセットにした保険です。

補償期間 手続き完了日の翌日から令和5年3月31日まで

保険料 1人250円、800円

《ボランティア行事用保険》
ボランティアのかかわる行事中の事故で、主催者の責任を補償するものです。

保険料 日帰り 1人30円、268円

宿泊 1人1泊231円
(ただし、宿泊数に応じて保険料が変わります)

保険の加入、補償内容などの問合せは、総合センターへ。